

投稿ひろば

ネットワーク友枝 ホテルと人情を堪能in東上

6月6日(土)、ネットワーク友枝まち歩きイベント“さあ、行こう!”の第13弾としてホテルナイトウォークin東上を開催しました。募集を始めてしばらくは申込者がほとんどなく心配していたのですが、ふたを開けてみるとなんと総勢150名の参加者でスタッフは前日からの準備とてんやわんやのおもてなしとなりました。にもかかわらず、皆さんには梅雨のうっとうしさも忘れ楽しんでいただけたようです。

今回は唐原子供神楽さんの可愛らしい舞いと宮本雄一さんのうっとりする篠笛、築上東Music-Lovers'の楽しい演奏、今田孝行さんのユーモラスなホテルのお話、そしてこうげつむぎ手の会手づくりの野草カレーではおかわりする人たちが大鍋は空になり、嬉しい悲鳴となりました。

今年もホテルは私たちを大歓迎してくれ、皆さんただただ感動。三田集会所ではお茶をいただきながら地域の人たちと話も弾み、東上の自然と人情に五感を刺激された至福のひとつでした。

今回もたくさんの方にお世話になりました。ありがとうございました。

●問い合わせ先 ネットワーク友枝 TEL 72-2178(貴村)



成恒子ども神楽愛好会 秋祭りシーズン到来!

夏の間は、老人介護施設訪問や夏祭りへ参加させていただき、子どもたちはそれぞれの新しい取り組みを披露してきました。

いよいよ秋祭りシーズンが始まります。町内外各地域の神社で行われる秋祭に、大人の神楽保存会の人たちとともに参加します。観客からかけ声や拍手をいただき、また、迫力の舞に思わず泣き出す子どもや可愛らしい仕草に写真を撮る人もいて、子どもたちが一番輝いている時です。

ただ舞うだけではなく、昔ながらの祭りを継承している地域の人たちなど神楽に携わるすべての人に、感謝の気持ちを持ちながら成長していきます。近くでお囃子の音が聞こえたらぜひ足を運んでください。

なお、成恒の吉富神社の秋祭りでは、この地域独特の大演目、「湯立神楽」を神楽保存会が奉納を予定していますのでお楽しみに。

活動予定

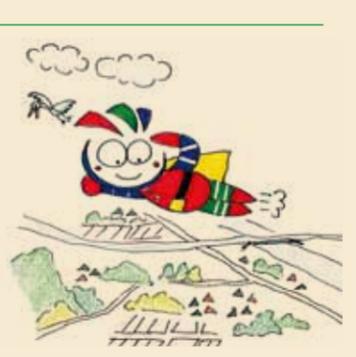
■10月10日(土) 吉富町喜連島秋祭	■11月 7日(土) 中津胃腸病院施設訪問
■10月11日(日) 上毛祭、吉富町別府秋祭	■11月14日(土) 中津市如水秋祭
■10月17日(土) 宇野秋祭	■11月21日(土) 中津市是則秋祭
■10月18日(日) 成恒秋祭	■12月 5日(土) 中津市万田秋祭
■10月24日(土) 中村秋祭	■12月 6日(日) 中津市原口秋祭
■10月25日(日) ハツ並秋祭	

●問い合わせ先 成恒子ども神楽愛好会 TEL 84-7520(岩井)



9/3 [木] 交流会イベント実行委員会 実りある交流会に向けて

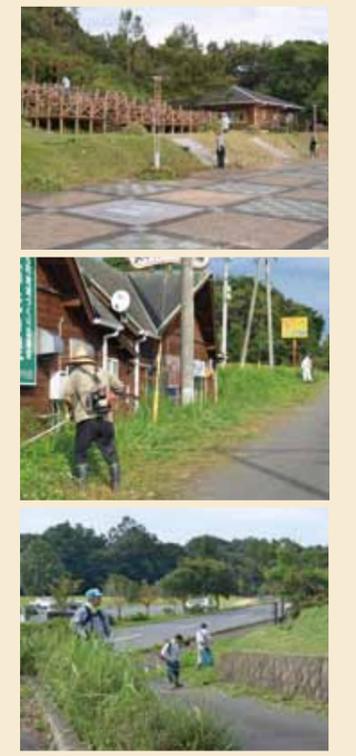
唐原コミュニティセンターにて、地域づくり協議会が行う交流会イベントの実行委員会を開きました。予算協議から始まった会議は、ステージの内容、会場配置、食事のメニューから準備に至るまで話し合い、陣容がほぼ固まりました。各団体から集まった実行委員が協議を重ねて練り上げられたイベントは、9月19日(土)に開催されました。天候にも恵まれたイベントの様子は、次回冬号でお伝えします。



9/12 [土] 草刈り 協働の汗を流して草刈り作業

いぶきの里周辺の草刈りを地域づくり協議会で行いました。交流イベントの開催を間近に控え、会場となる手づくり村館前のステージ周辺は夏の雑草が生い茂り、そろそろ手入れが必要な様子です。各団体から集まった27名は、草刈機や鎌を手にと黙々と作業を進めました。9月とはいえまだまだ涼しいとは言えず、背中に染み出す汗が蒸し暑さを訴えているようでした。

この活動は、いぶきの里周辺の環境を良くすることはもちろん、会員同士が協力して作業にあたる機会としての意味もあって続けられています。作業後の皆さんの汗にまみれた満足げな笑顔は、この活動が会員同士を結びつける一助となっていることの証ではないでしょうか。



宝くじの助成で「ゆいきらら」に 備品を整備しました

～一般コミュニティ助成事業～
一般財団法人自治総合センターによる宝くじの助成金を受け、西友枝体験交流センター「ゆいきらら」に備品を整備しました。宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているコミュニティ助成事業です。

今回購入したのは、テーブル・椅子・パラソルを6セット、テント4張、物置1棟です。今後のイベントなどで活用され、皆さんのお目にかかることとなります。



住んで良かったと思える上毛町を住民の力で次世代に引き継ごう
上毛町地域づくり協議会だより